

2008 シアトルカップレース 艦装・装備品チェックリスト（クルーザークラス用）

このチェックリストは、2008 シアトルカップレースクルーザークラス参加艇のオーナー（又はその代理人）が自己の責任において実施する、艇及び設備備品の一助となるものです。以下の項目を順次確認のうえ、チェック・記載して下さい。全項目の点検確認記載が済みましたら、ご署名のうえ出艇申告時までレ・ス委員会に提出願います。

セ - ル N 0	艇 名
-----------	-----

1	ライフライン	L0A=28F 以上の艇は、2 段（上下 2 本）の緩みなくタイトで、且つ強固に張られたライフラインが艦装されている。 L0A=28F 未満の艇は、1 本以上の緩みなくタイトで且つ強固に張られたライフラインが擬装されている。	Y E S / N O
2	ビルジポンプ・排水用バケツ	ビルジポンプは 1 個以上ある。容量 9 リットル以上でラニヤ - ド付きの強固なバケツが 1 個以上ある。	Y E S / N O
3	コンパス	コンパスはマリンタイプで 1 個以上装備している。 （電子式以外）	Y E S / N O
4	消火器	消火器 1 個以上を適切な場所に設置している。	Y E S / N O
5	アンカ -	有効な 1 組以上のアンカ - とアンカ - ラインを装備している。 アンカ - タイプ / 重量 kg / kg アンカ - ライン 長さ m × 本	
6	燃料	レ - ス海面のどこからでも機走で帰港できる十分な燃料を搭載している。 燃料の種類 積込み量 リットル	
7	救急箱	適切な救急医薬品・用具を装備している。	Y E S / N O
8	フongグフォ - ン	有効なフongグフォ - ンを装備している	Y E S / N O
9	工具	修理工具一式と予備部品を装備している。 （スタンディンググリギンを切断できる工具を含む）	Y E S / N O
10	海図	レ - ス海面の十分なチャ - トを装備している。	Y E S / N O
11	ライフブイ	ライフブイを 1 つ以上デッキ上に、すぐに使える状態で装備している。	Y E S / N O
12	ヒーピングライン	救命用投げ索として長さが 15m ~ 25m の浮く口 - プで先に投げられるように適当なオモリ(ボ - ル等の浮くもので投げやすいもの) のついたものをコックピットからすぐに使える場所に装備している。	Y E S / N O
13	信号焰	2 個以上の発煙信号焰を装備している。（船検備品の代用可）	Y E S / N O
14	ライフジャケット	全乗員分のホイッスル付のライフジャケットを装備している。	Y E S / N O

15	重量物の固定	インサイドバラストや艇内の重量備品及びアンカーとチェーンを含む全ての重量物は、180 ° 転覆しても動かないよう強固に固定されている。	Y E S / N O
16	無線設備 携帯電話	無線器機： 種類 コ - ルサイン 電話番号：	
17	ヨット保険	賠償責任保険、搭乗者障害保険、遭難捜索費用保険に加入している事。 加入保険会社名 取扱い代理店名 有効期限 年 月 日	
18	オ - ナ - の責任	艇と乗組員の安全の確保は、オーナーまたはオーナー代理の避けられない責任であり、オーナーは所有艇を最良の状態で十分な耐航性を有するように保持し、荒天の海にも対抗できる経験十分なクルーを乗りくませるよう万全をつくさねばならない。 オ - ナ - は船体・スパ - ・リギン・セ - ル及び備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置き場所をクル - に熟知されておかなければならない。 本チェックリストの制定、使用、及びこの規定に基づく検査の実施によってオーナー及びオーナー代理の完全且つ無限の責任は何ら軽減されるものではない。 レースのスタートをするか否か、あるいは、レ - スを続行するか否かはすべて各艇の責任でのみ決定される。	

私は本チェックリストの全ての項目を確認すると共に、オーナーの責任を熟知し2008 シアトルカップレ - スに参加申し込み致します。

また、本レース開催中及び終了後の立入検査において重大な過失の発見もしくは嘘偽の申告があった場合、参加資格の喪失またはペナルティーを科せられても、異議はありません。

2008 年 月 日

オーナー（又はその代理人）署名